

2013 年度政務活動費使用状況報告

2014 年 5 月 20 日 日本共産党品川区議団幹事長 飯沼雅子

1、日本共産党区議団の 2013 年度政務活動費概要について

日本共産党区議団は、2013 年度政務活動費総額 11,400,000 円の支給を受け、11,379,065 円を使用しました。活用の内訳は下記の通りです。なお、残金 20,935 円は区に返却しました。

① 調査研究費	847,790 円 (7.45%)	② 研修費	304,250 円 (2.68%)
③ 会議費	2500 円 (0.02%)	④ 資料費	1,099,289 円 (9.66%)
⑤ 広報・活動費	3,274,054 円 (28.77%)	⑥ 事務費	1,850,594 円 (16.26%)
⑦ 人件費	4,000,588 円 (35.16%)		

2、政務活動費活用の内容について

①**調査研究費**：「いじめ・体罰のない学校づくりを」のテーマで教育懇談会、リニア新幹線問題学習懇談会、行政改革・地方分権・都区財調問題学習会を行い講師料や会場費などに使用。予算懇談会や長期基本計画見直し素案説明懇談会を行い会場費に使用、区民の意見や要望をパブリックコメントや議会に反映させました。第 10 回区民アンケート作成費に使用、広く区民意見を聴取するため現在全戸配布中。②**研修費**：自治体学校に区議団全員で参加、保育合同研究集会に参加し、参加費・交通費・宿泊費などに使用。自治体のあり方や社会保障改定問題などを学び、質問に生かしました。障害者問題セミナーや防災問題学習会の参加費や交通費に使用。議員団で合宿し宿泊費や交通費に使用、区政問題の分析や学習、今後の取り組みを議論しました。③**会議費**：団体との懇談会の会場費、団会議会場費として使用しました。④**資料費**：防災、開発、社会保障、教育、保育、労働問題、原発、エネルギーなどの書籍を購入しました。区政報告会や学習懇談会の資料の印刷費、コピーカウンター料などに使用しました。⑤**広報・活動費**：定例区議会終了毎に区議会報告を発行し全戸配布、さらに道路問題で号外、区議の個人ニュースを発行、区民に区政の状況を報告し意見を聴取する活動を引き続き重視しました。⑥**事務費**：議会質問から区議会報告、個人ニュース、区議団の声明などホームページで公開、その更新委託料や事務機器のリース料・保守点検委託料、事務用品などに支出。⑦**人件費**：議員団の質問に必要な情報収集や整理、政務調査活動の補助として専任事務局員を 1 名配置。

3、政務活動費活用の特徴について

①区民に区政問題について知らせ、意見を求める活動

特定整備路線や超高層ビル再開発、防災、保育園や特養ホーム増設など区政問題と共産党の対案などの区議会報告を 3 回作成し全戸に配布、区民に知らせ意見を聞いてきました。区議個人のニュースを発行し、街頭での宣伝時や各戸に配布し区政問題を細かに知らせてきました。

②学習会や懇談会などで、区民と懇談し意見を聴取し議会で提案

リニア新幹線問題学習会や教育懇談会、区政長期基本計画改定についてなどの学習懇談会を行い、参加者から現場の実態や意見を伺い、議会質問に反映させました。各団体との懇談会を行い、出された要望は議会質問で取り上げ商店街装飾灯電気代補助増額など実現、2014 年度予算要望 320 項目の中にも反映させ区長に提出しました。

③区民アンケートを実施し、区民意見を広く聴取する活動

第 1 回定例議会後、第 10 回区民アンケートを作成し全戸配布。結果は区議会報告やホームページで公開し、今後の議会質問や活動に生かします。

以上が日本共産党区議団の 2013 年度政務活動費使用状況の概要です。引き続き、政務活動費運用指針に則って使用することは当然のこと、常に住民目線でチェックし適切な運用に努力します。